

館山・南房総地域におけるスポーツ観光シンポジウム

～トライアスロン等アウトドアスポーツによる観光活性の推進～

平成26年3月7日（金）に館山商工会議所（千葉県館山市八幡821）にて「館山・南房総地域におけるスポーツ観光シンポジウム」を開催する運びとなりました。

昨年は、2020東京オリンピック・パラリンピック開催が決まったことにより、今後ますます国内・海外からスポーツ観光への注目と期待が集まることが予測されます。このような背景において、東京近隣地区として館山・南房総地域においては、その特性を活かしたアウトドアスポーツによる地域観光の活性化を官民協働により推進していくために、各分野の専門家による講演やパネルディスカッションを通じて、意識を高めたいと考えております。

つきましては、下記概要通りシンポジウムを開催致します。多くの方々のご来場をお待ちしております。

記

【催事概要】

名称： 館山・南房総地域におけるスポーツ観光シンポジウム～トライアスロン等アウトドアスポーツによる観光活性の推進～
日時： 平成26年3月7日（金）14:00～17:30 13:30受付開始
会場： 館山商工会議所（千葉県館山市八幡821）
登壇者：（コーディネーター） 原田宗彦／早稲田大学スポーツ科学学術院教授
（パネリスト） 八木和広／国土交通省観光庁 スポーツ観光推進室長
金丸謙一／館山市長
仲島文作／南房総観光連盟会長
大塚眞一郎／公益社団法人日本トライアスロン連合（JTU）専務理事

参加費： 無料

お申込み：こちらのホームページからお申込みください。⇒ <http://sports.knt.co.jp/other/2014/symposium/>

主催： 国土交通省関東運輸局、館山市、公益社団法人日本トライアスロン連合、東日本旅客鉄道株式会社、株式会社フジテレビジョン

協力： 南房総市

後援： 千葉県、一般社団法人日本スポーツツーリズム推進機構

お問合せ：「館山・南房総地域におけるスポーツ観光シンポジウム」事務局（近畿日本ツーリスト内）
電話：0570-064-205

【プログラム】

13:30	開場
14:00	開会あいさつ （国土交通省関東運輸局企画観光部長 鈴木史朗） 観光庁「官民協働した魅力ある観光地の再建・強化事業」報告 講演「スポーツ観光推進組織の役割」 （早稲田大学 スポーツ科学学術院 教授 原田宗彦） パネルディスカッション テーマ1 館山・南房総地域におけるスポーツ観光の可能性について テーマ2 2020年東京オリンピック・パラリンピックにむけたキャンプ誘致について
17:30	終了

このシンポジウムは、観光庁の「官民協働した魅力ある観光地の再建・強化事業」の一環として取り組んでいます。

<登壇者プロフィール>

コーディネーター 原田宗彦／早稲田大学スポーツ科学学術院教授



京都教育大学卒。筑波大学大学院体育研究科修了。ペンシルバニア州立大学体育・レクリエーション学部博士課程修了。鹿屋体育大学、大阪体育大学を経て2005年より現職。専門はスポーツマネジメント。日本スポーツマネジメント学会（JASM）会長、日本スポーツツーリズム推進機構（JSTA）会長、さいたまスポーツコミッション（SSC）副会長、日本スポーツ産業学会理事、Jリーグ理事など多数務める。著書に『スポーツ産業論』、『スポーツイベントの経済学』、『スポーツマーケティング』など多数。

パネリスト 八木和広／国土交通省観光庁 スポーツ観光推進室長



千葉県出身。1994年文部省入省 社会教育課。1997年学校健康教育課健康教育企画室企画・健康教育係長。1999年米国留学。2000年生涯スポーツ課課長補佐。2001年水産庁出向。2004年在オーストラリア日本国大使館一等書記官。2008年文化庁文化財部伝統文化課文化財国際協力室長。2010年香川県教育委員会教育次長。2012年大臣官房文教施設企画部計画課企画官。2012年8月より現職。

パネリスト 金丸謙一／館山市長



平成18年11月市長に初当選し、現在2期目。現在、特定地域振興重要港湾活性化協議会会長、関東地区港湾整備・振興協議会会長などに就任中。トライアスロンやオープンウォータースイムなど館山湾を活用したスポーツイベントを開催し、「2020年オリンピック・パラリンピック開催」を視野に入れた合宿誘致など、スポーツ観光に積極的に取り組んでいる。

パネリスト 仲島文作／南房総観光連盟会長



昭和54年より現在の南房総市富浦町にて「年間民宿 きのえ荘」を2代目主人として経営。富浦町民宿組合長を務めた後、平成19年6月より南房総市観光協会富浦支部長を経て、平成24年6月、南房総市観光協会会長に就任。翌年より南房総観光連盟会長に選任され、現在に至る。市観光協会では、スポーツ合宿誘致事業に新たに取り組んでいる。

パネリスト 大塚眞一郎／公益社団法人日本トライアスロン連合（JTU）専務理事



東京都出身。海外ライセンスビジネスに従事しトライアスロンに出会い、以後約30年間、権利ビジネスの感覚をスポーツビジネスに取り入れ、国内外においてトライアスロン競技の普及に努める。2000年シドニーオリンピックでトライアスロンがオリンピックファミリーに参加後は、日本人初のメダル獲得のための選手強化プロジェクトにおいても中心的にマーケティング活動を取り入れ尽力し、国際トライアスロン連合理事、日本オリンピック委員会理事、日本オリンピック委員会スポーツと環境部会部会長、日本スポーツツーリズム推進機構 常任理事、館山トライアスロン大会副会長、2020年東京オリンピック・パラリンピック招致活動に参加（ブエイノスアイレス同行）。

このシンポジウムは、観光庁の「官民協働した魅力ある観光地の再建・強化事業」の一環として取り組んでいます。